

JR美祿線災害復旧対策調査特別委員会

- 1 日 時 令和5年9月28日(木曜日)
午後0時45分～午後0時55分
- 2 場 所 委員会室(議場)
- 3 出席委員 村 田 弘 司 委 員 長 石 井 和 幸 副 委 員 長
荒 山 光 広 委 員 山 中 佳 子 委 員
三 好 睦 子 委 員 高 木 法 生 委 員
岡 山 隆 委 員 秋 枝 秀 稔 委 員
猶 野 智 和 委 員 坪 井 康 男 委 員
杉 山 武 志 委 員 藤 井 敏 通 委 員
岡 村 隆 委 員 田 原 義 寛 委 員
山 下 安 憲 委 員
- 4 欠席委員 な し
- 5 委員外出席議員
竹 岡 昌 治 議 長
- 6 出席した事務局職員
岡 崎 基 代 議 会 事 務 局 長 石 田 淳 司 議 会 事 務 局 議 事 調 査 班 長
阿 武 泰 貴 議 会 事 務 局 庶 務 班 長
- 7 説明のため出席した者の職氏名
な し
- 8 会議の次第は次のとおりである。

午後0時45分開会

○臨時委員長（坪井康男君） ただいまより、JR美祢線災害復旧対策調査特別委員会を開会いたします。

現在、JR美祢線災害復旧対策調査特別委員会には、委員長及び副委員長がいませんので、美祢市議会委員会条例第9条の規定に基づき、年長の委員であります、私、坪井が委員長の互選まで務めさせていただきます。

それでは、早速ですが、委員長の選出はいかがいたしましょうか。立候補でも、推薦でもよろしいと思いますが、いかがでしょうか。藤井委員、どうぞ。

○委員（藤井敏通君） よろしいですかね。

私はですね、ぜひ推薦をしたいと思いますが、いかがでしょうか。

本件につきましては、やはり並々ならぬ熱意と、どうしても復興を遂げるんだという、そういう決意を、私は、村田委員のほうに感じます。

したがって、ぜひ、本委員会の委員長、村田委員にお願いしたいというふうに思います。

○臨時委員長（坪井康男君） それでは、ただいま藤井委員より、村田弘司委員を委員長に推薦したいと、このような発言ございました。皆さんいかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（坪井康男君） ありがとうございます。

それでは、本委員会の委員長を村田弘司委員にお願いすると、こういうことに決しました。御報告申し上げます。どうもありがとうございました。

それでは、異議なしということでございますので、私の役割はこれで終了いたします。どうもありがとうございました。

それでは、暫時休憩いたします。以上でございます。

午後0時48分休憩

午後0時50分再開

○委員長（村田弘司君） それでは、休憩前に続き、委員会を開きます。

ただいま委員長を仰せつかりました村田でございます。一言、御挨拶をさせていただきますと思います。

美祢線がさきの災害で休止いたしまして、休止になりまして、本当に皆さん、苦

しい思いをしておられます。この美祢線の持つ重みというのは、我々美祢市にとって大変大きなものがあるというふうに思っています。

特に、我々、この美祢市が大きく人口が減ってます。将来に対する展望が非常に雲がかかってきておるという意識を市民の方が持っておられます。その中で、その上にこの美祢線、美祢を冠とする、幹線に近い美祢線を失うということは、美祢市の未来に対する希望を失わせるとまではいかないけれども、規模を非常に小さくしてしまうことになるだろうと思っています。

したがいまして、この美祢線を必ずや復旧まで持っていくという固い意思を持って、我々議会サイドも動いていく必要があるかと思っています。その思いで、私は委員長をさせていただきますので、どうか委員の方々、御協力を賜りますことを、伏してお願い申し上げます。

それでは、早速、委員長だけではいけませんのでね、副委員長を決めたいというふうに思います。いかがでしょうか。いいですね。立候補でも推薦でもよろしいかと思いますが、いかがいたしましょうか。岡村委員。

○委員（岡村 隆君） すみません。私、推薦で、ぜひ、子どもの頃から重安の駅前で、美祢線とずっと一緒に育ってこられた石井委員を推薦、ぜひお願いできればと思います。よろしくお願いします。

○委員長（村田弘司君） 今、推薦、石井委員に対する推薦がございました。どうでしょうか。石井委員に副委員長に就任していただくということで、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村田弘司君） それでは、石井委員、副委員長よろしくお願ひしたいと思います。

副委員長、一言何か挨拶があれば、決意のほどよろしくお願いします。石井委員。

○副委員長（石井和幸君） 副委員長に仰せつかりました石井と申します。

私も小っちゃい頃から本当美祢線で、やっぱし学生時代もいろいろと利用しておりまして、今、利用促進のほう、みんなで一生懸命やってきましたけど、この災害で、ちょっとこのような状態になりましたけど、私も美祢線、大変大事な路線だと思っておりますので、村田委員長と一緒に復旧に向けて頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いします。

○委員長（村田弘司君） ありがとうございます。

それでは、ここで本委員会の調査事項の確認をさせていただきたいというふうに思います。

本委員会では、JR美祢線の完全復旧、これに向けまして、1つとして、JR美祢線の被災状況及び被災地、被災後の対応についてやっていきたい。それと2番目として、復旧に向けた情報収集、それから問題、課題の把握及び調査・研究についても行っていきたい。3つ目として、その他設置目的のための調査を行っていくということもやりたい、以上の事項につきまして、調査を行っていくことにいたします。

また、他自治体の事例についても併せて調査いたしたいと思いますので、御協力をいただきますようよろしくお願いを申し上げます。

ここで、その他、委員の皆様方から何かございましたら、御発言をお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村田弘司君） ないようでしたら、これにて本日の特別委員会を閉会いたします。御協力、誠にありがとうございました。お疲れでございました。

午後0時55分開会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

令和9年9月28日

JR美祢線災害復旧対策調査特別委員会委員長